

本当の友達なら…

5年 道德科 9月 3Q <1時間>
 附属新潟小学校 教諭 剣 仁美

1 本主題で目指す姿

「友達のためにどうするか」と友情を多面的・多角的にとらえ、これまでの自分の生き方(00)を自覚し、これからの自分の生き方について考える子ども

具体的には、「清に一言言ってから仕方なく行きます。「昨日も代わりに行ったよ。このままだと仕事にしないままになるよ。来るまではやっておくから、終わったらすぐに来いよ」と言います。最初は、友達だから仕方なく「行く」にしていました。でも、みんなの意見を聞いていたら行くにしても一言でも清にちゃんと言ってからでないと友達のためにならないと思ったからです」などと考える姿

2 本主題で育成する資質・能力

| | ①知識・技能 | ②思考力・判断力・表現力 | ③態度 |
|----|---|--------------------------------------|---------------------------------|
| 道徳 | ○友達と互いに信頼し、学び合って友情を深め、異性についても理解しながら、人間関係を築いていくことの価値 | ○道徳的判断力 自分の価値観や友達の考えを基にして善悪を判断する力 | ○道徳的实践意欲と態度 自己とかがかわらせて行為と考える |

3 資質・能力の関連

[第5学年] 道德科
 ー同じ言葉でもー
 (信頼, 友情)



[第5学年] 道德科
 ー本当の友達なら…ー
 (信頼, 友情)

4 本時の計画

| 【学習活動】 ☆資質・能力 | 【働き掛け】 | Q |
|---|--|--------------------------------|
| <p>○ 教材文の内容を知り、自分だったらどうするか考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #ffffcc;"> <p>【代わりに行く】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代わりに行く。清とは友達だから。 ・代わりに行く。でも「お前の仕事なんだからな」と少し文句を言ってから行くと思う。 <p>【行かない】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行かない。清の仕事だから。 ・行かない。このまま二日間も代わりに行ってあげたら清のためにならないから。 <p style="text-align: right;">☆道德科①</p> </div> <p>○ 行為と理由を比較したり関係付けたりして見る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何がおかしいのかな。あっ、どちらも「友達」ってある。 ・「代わりに行く」って行っている人も、「行かない」って行っている人も「友達のために」とか「親友だから」ってある。 ・どうして、行為が違うのに理由は同じなのだろう。 | <p>◆ 1教材文を提示し、自分だったらどうするか問う。 【働き掛け1】</p> <p>◆ 子どもそれぞれの立場を明らかにさせる。</p> <p>※ 学級を半分に分けてネームプレートを貼らせる。</p> <p>◆ 子どもから出てきた行為と理由を基に、本時向かわせたい「友情, 信頼」についての道徳的価値に焦点付ける。 【働き掛け2】</p> <p>※ 「代わりに行く」「行かない」で分類してある板書の理由を見ながら発問する。</p> <p>※ 板書してある「友達のために」「友達だから」といった「友情, 信頼」に関する道徳的価値に線を引く。</p> | <p>3 Q</p> <p>1 時間</p> |

○ どうして、行為が違うのに理由は同じなのだろう。

○ 「どうすることがよいのか」グループで話し合う。

- ・「代わりに行く」と「行かない」とでは、逆のことなのに、どちらも友達のためにとってすごいよね。「友達のために」だったらどうすればいいと思う。

○ 一言、明に言ってから行くってこと。「昨日も代わりに行ったよ。今度は自分の仕事は自分でちゃんとやらなくちゃダメだよ。終わったらすぐに来いよ」って行ってから行く。

★道徳科②
★協働性
★ツール活用能力

○ グループで話し合ったことを発表する。

○ ここで代わりに行ったらダメだと思うんです。だけど、誰から仕事に行かなければいけないので、同じ部屋の人に頼んだらどうかと思います。風呂係の仕事は、同じ部屋の人に頼んで明は清に「このままじゃダメだよ」って話をしたらどうかと思います。とにかく、明は清にちゃんとやった方がいいと思います。

★道徳科②

○ 「自分が明だったらどうするか」と行為と理由を考える。

○ 清に一言言ってから仕方なく行きます。「昨日も代わりに行ったよ。このままだと仕事にしないままになるよ。来るまではやっておくから、終わったらすぐに来いよ」と言います。最初は、友達だから仕方なく「行く」にしていました。でも、みんなの意見を聞いていたら、行くにしても一言でも清にちゃんと行ってからでないと友達のためにならないと思ったからです。

★道徳科②③

◆ 「友達のために、どうすることがよいのか」と問い、よりよい行為を話し合わせる。

【働き掛け3】

※ 「見いだシート」の円部分には「代わりに行く」「行かない」という行為とそれぞれの理由を記述させ、話し合っで見いだした行為はハートに書くように指示する。

※ 考えさせるのは、『友達のためだったらどうすることがよいのか』である。

◆ 「自分が明だったらどうするか」と再度問い、行為と理由を記述させる。

【働き掛け4】

※ 行為と理由を、ワークシートに記述する。

※ 時間があれば、数人を指名して発表させる。

道

徳